

令和5年11月定例教育委員会議録

1. 日 時 令和5年11月8日(水)午後2時
2. 場 所 レイクアルスタープラザ・カワサキ中央図書館2階 視聴覚室
3. 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 教育長 | 奥 真弥 |
| 教育長職務代理者 | 赤坂 敏明 |
| 委 員 | 山下 潤一郎 |
| 委 員 | 中村 スザンナ |
| 委 員 | 甚野 益子 |
| 委 員 | 石崎 貴朗 |
| 委 員 | 谷口 朋 |
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
- | | |
|----------------------|-------|
| 教育部長 | 高橋 和也 |
| 教育部理事 | 檜葉 浩司 |
| 日本遺産推進担当理事 | 中岡 勝 |
| 読書活動推進担当理事 | 大引 要一 |
| 泉州国際マラソン担当理事 | 山路 功三 |
| 教育総務課長 | 鍵埜 和弘 |
| 教育総務課教職員担当参事 | 山岡 史賢 |
| 教育総務課夜間中学担当参事 | 本道 篤志 |
| 学校教育課長 | 田倉 元 |
| 生涯学習課読書活動推進担当参事 | 細矢 祥代 |
| 青少年課長 | 洞 義浩 |
| スポーツ推進課スポーツ推進担当参事 | 鳥越 直子 |
| (庶務係) 教育総務課課長代理(兼)係長 | 山本 建志 |
5. 本日の署名委員 委 員 谷口 朋

議事日程

(報告事項)

- 報告第32号 教育委員会後援申請について
報告第33号 教育委員会後援実施報告について
報告第34号 泉佐野市立佐野中学校夜間学級生徒募集について (教育総務課)
報告第35号 2024年成人式の開催について (青少年課)
- 議案第19号 泉佐野市立中学校35人以下の小人数学級推進事業実施要綱について
(教育総務課)
- 議案第20号 令和6年度泉佐野市小中学校教職員人事異動基本方針について (教育総務課)
議案第21号 泉佐野市民総合体育館及び泉佐野市立健康増進センターの指定管理者の指定
について (スポーツ推進課)

(午後2時00分開会)

奥教育長

ただ今から令和5年11月の定例教育委員会議を開催します。
本日は2名の方から傍聴の申し込みがあり、許可致したいと思いますが、いかがでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

それでは傍聴を許可いたします。

[傍聴者入室]

本日は委員全員が出席しているため、会議が成立しています。
本日の会議録署名委員は谷口委員にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

それでは、本日の審議に入ります前に、10月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

奥教育長

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、甚野委員は後ほど署名をお願いします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第32号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵塾教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料32に基づいて説明。

新規3件、継続7件、計10件の事業内容について一括で報告。

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

中村委員

一番目の「鼓動初め -TATAKIZOME-」のイベントですが、「日本太鼓財団大阪府支部」という支部の所在地と、泉佐野市内にいくつかの団体があると思うのですが、その方々も参加されるのか、財団に登録していないと出られないのか等、その辺りの詳細が知りたいです。

大引読書活動推進担当理事

「日本太鼓財団大阪府支部」ですが、事務所は泉佐野市日根野2331-1になります。

代表がいつも泉佐野市の太鼓関係でお世話になっております南河真衣さんがされていますので、清光会の事務所の方かなと思います。

2つ目のご質問で、日本太鼓の各種団体の出演ですけれども、今回は「和太鼓 鼓響」と、清光会の「韻」さんが泉佐野市からは出られるのですが、「びんくイルカ」という生涯学習センターや公民館等をよく使われている障害者の太鼓の団体も出られるとお聞きしております。

いろんな泉佐野市の行事でご指名いただいているのですが、生涯学習センターにある「和太鼓雅」という団体は、この支部に入られていないのですが、南大阪和太鼓泉州の集いというのが定期的にされているのですが、その時は支部に入っている入っていないに関係なくご招待という形で来られています。

中村委員

ありがとうございます。

奥教育長

他にございませんか。

石崎委員

3番目の「泉佐野市サッカーイベント」ですが、「ユニオンビズ株式会社」というのはイベント会社か何かですか。

山路泉州国際マラソン担当理事

サッカーグラウンド等で使用する人口芝を作っている会社です。

石崎委員

ありがとうございます。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第32号を終わります。

次に、報告第33号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

報告第33号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料33「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回7件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第33をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

中村委員

何ヶ月か前の定例教育委員会議の時に質問をさせていただいた「きのドラDAY」への参加者の年齢層について、最年少と最年長の年齢を知りたいのですが。

田倉学校教育課長

年齢までは確認できていないのですが、小中学生がメインということで聞いています。保護者の方も来られていますので、後で確認させていただいて報告いたしたいと思います。

中村委員

お待ちしております。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第33号を終わります。

次に、報告第34号「泉佐野市立佐野中学校夜間学級生徒募集について」を議題といたします。報告をお願いします。

本道教育総務課夜間中学担当参事

令和6年4月から新設します佐野中学校夜間学級の生徒募集を開始するにあたりまして、チラシと生徒募集案内を作成しておりますので、本日の資料として付けさせていただきます。

まずチラシの方をご覧ください。

生徒募集ということで、今回第1期生になります。

募集期間は令和5年12月1日から令和6年4月30日までとなります。募集期間が長いと思われるのですが、大阪府下で11校、本市含めると12校の夜間中学校がありまして、募集期間は統一した期間となっております。

表紙のイラストですが、地元の絵手紙作家の宮脇泰彦先生に書いていただきまして、一番右下の机にひらがなで「み」と書いておりますが、これが印になっておりまして、ご協力いただきました。

裏面は入学資格、夜間中学はこんな学校ですという説明、所在地、入学手続きを書いております。

一番下に詳しい資料といたしまして、知りたい場合はQRコードからということで、泉佐野市、大阪府、文部科学省の3つのQRコードを載せております。

次にオレンジ色の生徒募集案内ですが、ここに具体的に資格や入学手続きをまとめています。

一番最終のページには、授業時数や日課表も付けております。

これを見ていただきまして、入学許可申請書を教育委員会に出していただきまして、私たちの方で面談し、お話しを伺って、どういう学習を希望されているのか、一人ずつ丁寧に対応をしていきたいと思っております。

募集を開始いたしますが、なかなか学習が必要な方本人から「入学します」というのはなかなかないようです。周りのサポートがあって「こういうのができるから行ってみてはどうか。」というように背中を押してあげる人が必要かなと思いますので、もしそういう方が周りにおられましたら、ぜひ教育委員の皆様方もお勧めしていただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。以上です。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

谷口委員

このチラシはどこで手に入るのでしょうか、見る事ができるのでしょうか。

奥教育長

配布されている場所ということでしょうか。

本道教育総務課夜間中学担当参事

チラシの方は、市の関係機関、各小学校、中学校に約30枚ずつ配布をさせていただいています。あとは識字学級がある3地区、大阪府全体から来ることができ、他の市からも入学できますので、他市の教育委員会にも配布しております。

もしご入用がありましたら教育委員会のカウンターにも置いてありますし、我々の方に連絡いただきましたら、たくさん残っていますので、配布はさせていただきます。

あと、ポスターも作っておりまして、チラシの表紙を拡大したポスターになるのですが、A2版のポスターを作っていますので、もし必要がありましたらお声掛けください。

谷口委員

例えばホームページから検索して何か情報は得られるのでしょうか。

本道教育総務課夜間中学担当参事

今、説明しましたチラシと募集案内の方は、ホームページからダウンロードできるようにしておりますので、もし必要な場合は、わざわざ取りに来ていただかなくても、ホームページから申請用紙もダウンロードできますので。もしパソコンとか使えないという方がおられましたら、お電話いただきましたら郵送でもお送りさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それと、生徒募集案内の方は、これは日本語版ですが、英語版と中国語版とポルトガル語版の3言語、これを翻訳したものを作成しておりますので、必要であればお渡しできますので、よろしくお願いいたします。

奥教育長

幅広く周知させていただくということで、人伝えにこんな人がいないかということでご紹介していただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

他にございませんか。

中村委員

まだ想定はされていないと思うのですが、今小中学校の子どもたちには1人1台のタブレットを使えるようにという施策がコロナ禍から始まったのですが、こちらでは、ゆくゆくはというお話しはあるのでしょうか。

本道教育総務課夜間中学担当参事

小中学校ではGIGAスクールをやっておりまして、夜間中学校でも1人1台パソコンを配布させていただきますので、どこまで活用できるかわかりませんが、今校舎の改修工事もやっていますが、各部屋にWi-Fiが使えるようにルーターも付けておりますので、対応できると思います。

奥教育長

夜間学級の生徒でありますので、当然使えるようになります。

中村委員

貸し出しというか、持って帰らずにそこに置いておくのですか。

奥教育長

場合によっては持ち帰りもあるかもです。

本道教育総務課夜間中学担当参事

基本的には学校の充電器に入れて置いておくのですが、小中学校でもやっていますように、たまには持ち帰って学習するというようなこともできるかなと思っております。

中村委員

わかりました。

奥教育長

他にございませんか。

赤坂委員

外国籍の方用に何か国かのパンフレットを用意されているということですが、入学許可申請書についても同じですか。その際の年号ですが、西暦になっているのか、令和で統一されているのか、その辺をお聞きしたいのですが。

本道教育総務課夜間中学担当参事

入学許可申請書の方も英語と中国語とポルトガル語の3つの言語については作っております。西暦については国によって違う可能性はありますが、わかりにくい場合は面談で聞いていきたいと思っております。だいたいの方は、今も問い合わせに何人か来ていただいているのですが、サポートする方が付いて来ていただいていますので、日本語が全くできないとやり取りが難しいので、一応ポケットークは用意しているのですが、それだけでは無理なので、そこはほとんどの方がサポートする方が来られていますので。

赤坂委員

ありがとうございます。

奥教育長

他にございませんか。

無いうでございませぬので、以上で報告第34号を終わります。

次に、報告第35号「2024年成人式の開催について」を議題といたします。報告をお願いします。

洞青少年課長

報告案件第35号「2024年泉佐野市成人式（二十歳のつどい）の開催について」ご説明させていただきます。

なお、この式典には、今回も教育委員さま、ならびに教育部の方々にもご臨席・ご協力賜りまして参加者の門出をお祝いいただきたく、よろしくお願ひ申しあげます。

案件資料35最初のページ「2024年泉佐野市成人式実施要綱」をご覧ください。

趣旨としましては、2024年成人の日を迎える2003年（平成15年）4月2日から2004年（平成16年）4月1日までの間に出生された若人を一堂に介し、大人としての自覚と次代の担い手としての責任を促すとともに立派な社会人として成長するよう激励する、としております。

今年度は、令和6年1月8日（成人の日）午前10時から、1部制で行う予定としています。

会場は、本年も同じくエブノ泉の森ホールの大ホールになっています。

参加対象者は、市内在住の平成15年（2003年）4月2日から平成16年（2004年）4月1日までの出生者、今年20歳になる年齢を対象としました。

内容については、最初に第一部として式典を行い、その後、第二部として大抽選会を行います。

20歳の方への案内につきましては、12月初旬に改めて対象者数を抽出し、本人へのハガキによる案内と広報いずみさの12月号での周知を行います。

資料4枚目を見ていただいて、式典壇上登壇予定者名簿になります。

登壇いただく市長をはじめ、教育委員の皆様にはあらためて封書にてご案内させていただきます。

最後のページの「成人式実施【人数】（案）」と表題があるページに、令和5年3月31日時点での人数として、男性が558名、女性が480名、合計1,038名の対象者を記載しています。

なお、ホール収容人数が1,300名で、介助の必要な方を除き、参加者だけを入場可能者としています。

報告は以上です。よろしく申し上げます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

中村委員

これは切実なお願いなのですが、ハガキを持って来られるときに司会の茶がまさんが読むのに困っておられて、ふりがなを付けた状態で郵送してほしいのです。男性なのか女性なのか来られる子ども、スーツだったり令和の新しい時代なので、「男の子かな」と茶がまさんが言うかもしれないのもひやひやするので、そこはデリケートな20歳の年代だと思いますので、ふりがなと、打ち合わせがあるのであれば、茶がまさんにも配慮の表現でという切実な要望です。

洞青少年課長

対処したいと思います。

中村委員

名前だけでは女性なのか男性なのかぱっと見ただけではわからないと思いますので、よろしくお願いします。

奥教育長

ハガキにはふりがなとかは振っていないのですか。

洞青少年課長

1回見たのですが、确实には覚えておりません。

中村委員

去年はなかったです。

洞青少年課長

住民基本台帳からデータとしてあがってきた時には、ふりがながあったと思うのですが。

中村委員

見るときも茶がまさんが「何て読むのかな」というやり取りが毎年あるので、私たちも読めないので、失礼だと申し訳ないので、太めに、大きい字でお願いします。

奥教育長

お願いしておきます。

他にございませんか。

山下委員

コロナも落ち着いてきて、来賓の登壇について、以前のような形に戻す、復活というのは今年はないようですが、いつからかは戻す予定になっていますか。

奥教育長

登壇者ですね。

他にも青少年問題協議会の関係の人たちですね。その人たちは前に席を用意してもらって、そこに座っていただいているのを今までやっていたのですが。

洞青少年課長

名簿にありましたように、青少年問題協議会の委員や議員さんが重なっている部分もありますが、登壇はしないで前の方に席を設けてご覧いただくというようにさせていただこうと思っております。

奥教育長

これからもそういうスタイルで続けていくということですね。

洞青少年課長

はい。

山下委員

以前のようにたくさんの方が前に並んでというような形には戻らないということですね。

奥教育長

来賓でたくさんの方が並ぶ形にはしないということですね。

洞青少年課長

はい。

山下委員

それならばそれで結構です。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第35号を終わります。

続いて議案審議にうつります。

議案第19号「泉佐野市立中学校35人以下の少人数学級推進事業実施要綱について」を議題といたします。説明をお願いします。

山岡教育総務課教職員担当参事

議案第19号の「泉佐野市立中学校35人以下の少人数学級推進事業実施要綱について」説明させていただきます。

中学校1年生を対象に、35人以下の学級編成につきまして、令和6年度4月からの実施を計画しています。

趣旨については「学校生活において、生徒が小学校から中学校へ進級する際の円滑な接続や生徒一人ひとりの個性に合わせたきめ細かな指導を推進し学習を含めた学校生活への意欲向上を図るために、中学1年生を対象として、35人以下の学級を編制するために必要な事項を定めるものとする。」としています。

第2条以下は、ポイントを絞って説明させていただきます。

第2条は、2月1日を基準日として、中学校1年生を対象に35人以下の学級編制するための市費講師を配置するというものです。

第3条は、学校規模等の条件を書いていますが、現在のところ全中学校が対象となります。

第4条は、市費講師の任期は1年間で、労働条件は、「泉佐野市立学校の市費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則」のとおりです。

第5条は、実施校の成果報告とその取りまとめについて記載しています。

第6条は、不適切な活用等があった場合には、教育委員会より是正措置を講じるというものです。

第7条は、要綱に定める以外の必要な事項は、別に定めるというものです。

ご承認いただけましたら、令和6年1月1日付けで施行させていただきます。

説明は以上です。ご承認頂きますようよろしくお願い申し上げます。

奥教育長

ただいま教育総務課教職員担当参事より説明がありましたが、ご意見ご質問がございましたら、お願いします。

無いようでございますので、議案第19号「泉佐野市立中学校35人以下の小人数学級推進事業実施要綱について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議ございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

続きまして議案第20号「令和6年度泉佐野市小中学校教職員人事基本方針について」を議題といたします。説明をお願いします。

山岡教育総務課教職員担当参事

それでは、私より、議案第20号、「令和6年度小中学校教職員人事基本方針について」説明します。

議案資料20議案20号をご覧ください。

本市の小中学校に勤務する教職員の令和6年度当初人事を行うにあたり、大阪府教育委員会の「大阪府公立学校教職員人事基本方針」に基づき、泉佐野市教育委員会において「令和6年度小中学校教職員人事基本方針」を定めるといふものです。

昨年度からの大きな変更点は、大阪府の基本方針の変更に伴い、新規採用者以外の者についての異動年限の対象が7年目から10年目となっていたものを6年目から10年目とすることです。

その他は変更ございませんが要点のみ確認させていただきます。

基本方針の重点としましては、「教職員の人事」「校長及び教頭の人事」「女性教職員の人事」の3点において、本市教育界の諸要請にこたえ、全市的な視野に立ち、適切な人事を行うため、積極的に努力をはらうものです。

「教職員の人事」では、「教職員構成の適正化」「学校の活性化を図る人事の推進」「新規採用教員の人事」「計画的な異動」「広域人事及び過欠員の調整」「ヒアリングの実施」の6点、「校長及び教頭の人事」では、「校長及び教頭の異動等」「校長及び教頭の任用」の2点、「女性教職員の人事」では、「各学校における主任等の任命に当たっては、女性教職員の活用を計画的に進める」「女性教職員の人事に当たっては、母性保護の観点に十分留意する。」の2点をあげています。

今後、年度末・年度当初の人事を進めるにあたり、校長ヒアリングをもとに、全市的な見地から、学校の諸課題に配慮しつつ、学校の活性化を図る人事の推進を行っていきます。

説明は以上です。ご審議のほど、よろしく申し上げます。

奥教育長

ただいま教育総務課教職員担当参事より説明がありましたが、ご意見ご質問がございましたら、お願いします。

無いようでございますので、議案第20号「令和6年度泉佐野市小中学校教職員人事異動基本方針について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議ございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

続きまして議案第21号「泉佐野市民総合体育館及び泉佐野市立健康増進センターの指定管理者の指定について」を議題といたします。説明をお願いします。

鳥越スポーツ推進課スポーツ推進担当参事

それでは、私より、議案第21号、「泉佐野市民総合体育館及び泉佐野市立健康増進センターの指定管理者の指定について」を説明いたします。

議案資料21をご覧ください。

本議案は令和6年4月1日より令和11年3月31日までの5年間、泉佐野市民総合体育館及び泉佐野市立健康増進センターの運営並びに管理について、議案書案に記載の南海ビルサービス・セントラルスポーツ事業体に指定管理者を指定するものでございます。

このあと、施設名称につきましては、体育館と健康増進センターと省略させていただきます。

本市の体育館と健康増進センターの現在につきましては、平成31年4月から令和6年3月31日までの5年間について、平成30年12月議会におきまして承認をいただきました南海ビルサービス株式会社セントラルスポーツ事業体が、指定管理者として管理運営を行っております。

従いまして本年は、指定管理の協定期間の最終年度を迎えており、令和6年度からの5年間における指定管理者を公募したところ、南海ビルサービス・セントラルスポーツ事業体からの応募がありましたので、指定管理者選定委員会を設置し、選定委員により審査及び選定を行った結果、総合評価において、得点の最低基準6割を満たしておりますので、指定管理者候補者として決定したものでございます。

つきましては、本議案がご承認をいただければ、地方自治法第244条の2、第6項の規定により、泉佐野市議会12月定例会に上程したいと考えるものでございます。

説明は以上でございます。ご承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。

奥教育長

ただいまスポーツ推進課スポーツ推進担当参事より説明がありましたが、ご意見ご質問がございましたら、お願いします。

甚野委員

現在は南海ビルサービス・セントラルスポーツ事業体がここを管理されているということでしょうか。

鳥越スポーツ推進課スポーツ推進担当参事

はい。

甚野委員

次期は他の会社で手を挙げた会社はあるのでしょうか。

鳥越スポーツ推進課スポーツ推進担当参事
現在1社の応募だけでございました。

甚野委員
この会社だけなんですね。わかりました。ありがとうございます。

奥教育長
他にございませんか。

赤坂委員
引き続きになっているようですが、改めて南海ビルサービス・セントラルスポーツの事業規模、資本金、年商について、わかれば聞かせていただけますか。

鳥越スポーツ推進課スポーツ推進担当参事
応募の時の提案書の中に財務諸表の書類がございますが、本日持ち合わせておりませんので、のちに資料等でご提出させていただきたいと思っております。

奥教育長
後日でよろしいでしょうか。

赤坂委員
はい。

奥教育長
ではよろしく申し上げます。
他にございませんか。

無いうでございしますので、議案第21号「泉佐野市民総合体育館及び泉佐野市立健康増進センターの指定管理者の指定について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議ございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

山下委員
これからのこととなりますが、教育委員会に議案に出す場合は、案がない方がいいのではないかとと思うのですが。

奥教育長

委員会で承認してもらおう案件になりますので、案になっていると思うのですが。

赤坂委員

承認後に案をとるということですね。

山下委員

先ほどの「2024年成人式の開催について」は。

奥教育長

「2024年成人式の開催について」は報告案件でさせていただいたので。

赤坂委員

審議案件の場合は案がつくことになりますね。

奥教育長

よろしいでしょうか。

山下委員

はい。

奥教育長

続きまして、その他で何かございますか。

鍵埜教育総務課長

取り急ぎの日程について連絡をさせていただきます。

今年度の総合教育会議ですが、関係各位と日程の調整ができましたので、ご報告させていただきます。

令和6年2月1日木曜日、午後2時から、市役所本庁5階第1会議室で開催しますので、取り急ぎ日程についてご報告させていただきます。よろしく申し上げます。

奥教育長

総合教育会議のご予定の方よろしく申し上げます。

中村委員

議案とかは決まっているのですか。

奥教育長

中身はまだ決まっていないのですが、不登校のことや部活動の地域移行、教育の機会の確保についてなど課題は色々あるので、そこは検討中でございます。

市長部局の方からは特に指定はいただいておりませんので、教育委員会の方から提案していきたいと思っています。何かご意見いただいております、もしこれでということがございましたら、それで決定するとは限りませんが、何かご意見がありましたらよろしく申し上げます。

山下委員

考えておきます。

奥教育長

考えておいてください。よろしく申し上げます。

他にございませんか。

谷口委員

朝食堂についてお尋ねしたいのですが、先日のニュースでも特集があったので何点か教えてもられたらと思うのですが、朝食堂のメニューについては、各学校の委託業者が決めるのか、教育委員会が決めるのか教えていただけますか。

高橋教育部長

朝食堂につきましては、教育委員会の事業ではなくて、子育て支援課の事業としてやっておりますので、教育委員会は場所を提供しているということでご理解していただきたいと思っております。中身がどうかということについては、きちっと把握できていないところがございます。

奥教育長

先ほどの委員のご質問の答えとしては、委託業者が決めています。

谷口委員

校園長会で、牛乳パックのことで校長先生が色々アレルギーの子の対応のことを懸念されていたのですが、朝食堂に関してアレルギーの子たちの対応はどうなっているかというのも教育委員会は関知していないということでしょうか。

高橋教育部長

基本的には委員がおっしゃるとおりです。

奥教育長

教育委員会は基本的には関わってないのですが、アレルギーは大事なことですので、市の方から対応をきっちりしてもらいように伝え、名前も書いてチェックしていますので、それはやらせていた

だいていますし、メニューを提示して、アレルギーについて「アレルギーがある子は参加できません」ということもチラシには書いていますので。

谷口委員

「参加できませんよ」と書いているのですか。

奥教育長

「このようなメニューでこういう材料を使いますからアレルギーのある子は参加できません」と書いているかどうかはわかりませんが、駄目ですということは書いています。

谷口委員

末広小学校がテレビで放送されていたのですが、火曜日と金曜日の開催で、週2回、月8回になると思うのですが、この開催しているタイミングで学校の先生がどれぐらい関わっているのかというところが気になったのですが。

奥教育長

学校の関わりはありません。

谷口委員

全くないのですか。

奥教育長

先生に関わってもらうというのは、今の働き方改革からしてもそうですし、福祉のことで入っているので、学校は関わりません。

谷口委員

働き方改革がある中で早朝から先生が行かれているのかと思ったのですが。

奥教育長

それは大丈夫です。

谷口委員

学校が朝食堂をするしない、賛成反対ではないのですが、地域の人意見があって開催に至ったというのを聞いて、私はすごくいいなと思ったのですが、テレビを見的过程中で、インタビューを受けられていた方も知っている方で、そんなに疲弊していない家庭でも「朝食堂があるから行っておいで」という、行くのはいいのですが、みんなで楽しく朝ごはんを食べるのはいいなと思うのですが、今後無料で提供してもらうことで依存する家庭が多くなってしまわないかなど、少し心配だったのですが、「無料で食べさせてもらえるなら自分のところでもあるけれども行っておいで」となってしまうのかなどというのと、あとはメニューがテレビにでていたのですが、その日テレビで出てい

たときは豪華なご飯だなと思ったのですが、メニュー表をみたらチョコパンというのもあって、本音を言うと、ご飯を提供してもらえたらなという思いと、豪華にしなくてもいいのですが、できれば栄養のことを考えたメニューにさせていただけたらなおいいなと思いました。ただ、本当に始まった地域の方の意見は、本当に困窮しているのか、お金はあるけれどもなかなか家で作ってもらえないお子さんがいて、腹ペコで学校に行っている子たちにとってはいいけれど、色んな家庭がある中で、そこに依存してしまわないかなという心配はあります。

完全に委託業者に任せるにしても、どういう物が出されるのかなというのは、私は見ていきたいと思っています。

奥教育長

ご意見も聞いた上でまた委託業者も考えて、事業の趣旨としては、朝ごはんをしっかり食べて、子どもたちを元気づけるということが趣旨ですので、おっしゃる通り依存してしまうかもしれませんが、週2回ですから、あとの日は家で準備しないといけないわけですから、大上段には言っていないませんが、「朝ごはんは大事だからちゃんと家で食べさせないといけない」という風な家庭が増えていってくれたらいいなと思うのですが。今はその段階ではなくて、全国学調のアンケートからもそうですが、本市としては全国平均から比べても、朝ごはんを食べてこない子の割合が高いので、このことが子どもたちの生き方に関わる大事なことで、学力にも関わりますし、それをなんとか少しでも減らして元気に学校に行って、勉強や活動ができるようにという趣旨でやらせていただいていますので、おっしゃられるような心配されることや課題も出てくるかとは思っているのですが、それはいずれ解決していけたらと私は思っていますので。

山下委員

視察に行った時、会議が終わった後に、向こうの教育委員の方も「教育委員会がやっているのですよね。」と言われて、他の市町村からみたら教育委員会がしているように見えるのでしょうか。

奥教育長

学校でやっているからね。

山下委員

「教育委員会ではないですよ。」と向こうの教育委員の人と話していたのですが。

奥教育長

おっしゃることはよくわかりますけれども、何よりも家庭ができないといけないとは思いますが、なかなかできない家庭も現実にはたくさんありますから、そこはきっちりとフォローしていくことが何よりも子どものためになるということで、これからは市としては頑張っていきたいなと思っています。

その日のメニューにもよりますが、パンと牛乳だけ食べるだけでも違うと思いますので。

確かにお腹が空いて眠たいし、元気がでないしイライラするし、勉強しようと思っても力が入らないというのはあるので、子どもにとってはマイナスになるので、大人が朝ごはん食べないで仕事をしようというのは大変だと思うのですが。

他にございませんか。

甚野委員

先月図書館を使った「調べる学習コンクール」の審査を谷口委員とさせていただいたのですが、昨年より出品されている数も増えていて、70作品ぐらいあったとお聞きしました。

市長や教育長と審査に加わったのですが、1位になった作品はグレードが高く、小学生が作ったのかというぐらいよく調べている内容だったのですが、さらに全国で優勝した作品に関しては全然違うレベルだったのですが、それに向かっていっているコンクールを続けるということは意識を高くもっていくことに繋がっていきますし、それとお聞きしたのは、図書館の本を1/3ほど新しく変えているというのをお聞きしまして、水面下でそういうところでいろんな市の方が応援してくれているというので、それを使える市民にとってはいいことだなと思いました。

図書館の方は古い感じがしていましたが、お話しをお聞きしましたら新しい本を入れてくれているということで、ありがたいことだなと思いました。

奥教育長

ありがとうございました。

大引読書活動推進担当理事

審査いただきましてありがとうございました。

70作品増えていまして、去年17作品で、今年70作品で、審査の時にもお話ししましたが、モデル校として上之郷小学校に出前講座も行かせていただきまして、出前授業をさせていただいたうえでコンクールに出展していただくと、ただ選択宿題ですので、出前授業を受けた児童が全員出すというわけでもなく、出される方は限られるのですが、教育長も以前おっしゃられたのですが、「調べる学習コンクール」についてはもっと取り組んでいかないといけないというのもあるとあって、学力調査とも結びつくうえでの読書を勧めていく、図書館の本を触っていただくということが第1前提ですので、そのきっかけ作りとしても「調べる学習コンクール」にはどんどん取り組んでいかないといけないかなと思いますし、来年も第3回に取り組みますし、まだ学校の方にはお願いができていないのですが、来年度のモデル校も案としては持っていますので、モデル校も全校回っていかうと思っております。

図書館のスタッフが学校に出向いていますので、正直通常業務に係る負担がすごく大きいのです。通常の図書館業務をしながら学校に3日ぐらい行っていまして、館内に負担がかかるのは間違いないのですが、それでも図書館のスタッフも学校連携が大切だと言ってくれているので、小学校13校あるので1校ずつ回ると13年かかるのですが、それでもやっていくことは大事だと思っているので、今後も取り組んでいきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

甚野委員

お願いいたします。

奥教育長

他ございませんか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の12月の定例教育委員会議は令和5年12月7日木曜日、午後2時から、レイクアルスタープラザ・カワサキ中央図書館2階視聴覚室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後3時10分閉会)